

次に新型コロナウイルス感染症ワクチン接種についてであります。5月7日から11月15日まで実施し、65歳以上の方の接種率は85.9%、12歳以上64歳以下の方の接種率は84%となっており、3回目の接種につきましても、国の示す時期にしっかりと実施して参ります。



ワクチン接種会場の様子

本町の基幹産業であります漁業は、数年ぶりにスケトウダラが好漁となり、漁港の賑わいを見ることができました。

ホタテの生育も例年並みに推移しているところでありまして、今期の水揚げに期待を寄せるところであります。新型コロナウイルスの影響を受けて

の価格安や魚種の転換、鮭や天然昆布の不漁など、漁業を取り巻く状況は極めて厳しい状況でありますので、これからも、「つくり・まもり・育てる漁業」の構築と、「稼げて・かつこよくて・革新的」を合言葉にその日の漁模様で一喜一憂しない、盤石な漁業体制づくりに向け、漁業協同組合との意見交換会をはじめ、各関係機関との連携を密にし、特に浅海資源の回復・維持を図るため、昆布資源の回復事業（囲い礁整備、投石事業、昆布母藻群落造成）を進め、また、なまこ資源の維持など、各漁業種に必要な取組を進めて参ります。



スケトウダラ漁水揚げの様子

商工業につきましても、新型コロナウイルスの影響を受け、大変厳しい状況でありますが、引き続きしっかりと各関係機関と連携を図りながら、「地域循環型経済」と「地域共生型社会」の構築を目指して参ります。

また、国、道とともに、我が町においても、温泉や森林、海を最大限活かしながら、積極的に「ゼロカーボン」事業を町民皆様の理解を得ながら、進めて参りたいと考えております。

なお、令和4年度における施策や予算につきましては、新年度の執行方針等でお示しして参りますが、次なる時代へと向かい、デジタルや福祉をまちづくりのど真ん中に置き、道の駅やふるさと納税にも力を注ぎ稼ぐ地域を意識しながら、健全な財政運営のもと、子育てや減災対策の充実を図り、日本一、魅力ある漁師町、日本一、行ってみたい、住んでみたい漁師町を目指し、町民の皆様と力を合わせ、オール鹿部で立ち向かい、鹿部新時代を躍進いたしたいと考えておりますので今まで以上のお力添えをお願い申し上げます。

この町に暮らす誰もが支え合い昔

ながらの「共生」の精神で、各世代が安心して暮らせる、あたたかくてぬくもりのあるまちを目指して参ります。

結びに、医療関係者をはじめとした、生活基盤維持のために最前線でご活躍くださっている全ての方々に心からの敬意と感謝を申し上げます、町民皆様方の益々のご活躍とご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

令和4年元旦

鹿部町長 盛田 昌彦

